

秋丸遺跡（あきまるいせき）

所在地：松阪市^{あわそ}阿波曾町

遺跡への経路：射和町^{いざわちょう}交差点から県道 701 号線を西へ約 2km

位置情報URL：

<http://www.gis.pref.mie.jp/Main.asp?X=48002486&Y=-165607282>

調査の種類：本調査

調査原因：広域農道事業中南勢 2 期地区

調査期間：平成 20 年 6 月 5 日（木）～平成 20 年 8 月 15 日（金）（予定）

調査面積：910 平方メートル（予定）

主な遺構：^{ほったてばしらたても}掘立柱建物、耕作溝

主な遺物：^{やまぢゃわん}山茶碗、^{はじきさら}土師器皿、^{はくじわん}白磁碗（いずれも今から約 800 年前の物）

コメント：発掘調査がほぼ終了しました。調査の結果、今から 800 年ほど前

（平安時代末～鎌倉時代はじめ）の建物跡が発見されました。実はこの建物の向いている方角と、遺跡周辺の水田の古い地割りの方角がほぼ一致しました。このことは、戦後の耕地整理前まで残っていた古い地割りが、今から 800 年前までさかのぼる可能性があることを示して



います。この地域のルーツを考える上で、貴重な成果と言えそうです。

見頃：発掘調査は終了しました。

写真の説明：掘立柱建物（人が立っているのは建物の柱の位置）

問い合わせ先：

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503

調査研究 I 課／担当者：伊藤

電話番号：0596-52-1732／ファックス：0596-52-7035

e-mail maibun@pref.mie.jp